

クレムソン大学での生活について

【住居】

寮は非常に快適でした。1つのアパートを4人のルームメイトで共有し、その中でも1つの部屋を2人で共有しました。アパートにはテレビなどが置ける共有スペース、そしてキッチンがあり、トイレとシャワーは併設していました。4段あるダンス、机などの家具類もあらかじめ備え付けられました。洗濯機はアパート内にはありませんでしたが、歩いて1分ほどの建物で洗濯、乾燥ができました。



実際に使っていた部屋



共有スペースとキッチン

【大学、住所の周辺】

クレムソンの周辺には、車で10分程度の場所にWalmartやBiloなどのスーパーがありました。私は基本、アメリカ人のルームメイトや友人に送ってもらいましたが、大学から出ている無料のバスでも行けるようです。学内には学食に加え、スターバックスやサブウェイなど食事できる場所があり、学食に飽きた先にはよく利用していました。

日本食のお店は、車で10分程度の場所に3件ほどクレムソンにはありました。しかし、日本のスーパーなどはクレムソン周辺にはなく、車で2時間かけて、アトランタにあるアジアマーケットに日本の調味料などを買いに行ったりもしました。

【医療（周辺の病院、学内での医療サービスについて）】

周辺の病院は利用したことないため分かりませんが、学内にRedfarnと呼ばれる医療施設がありました。薬局も併設していて、診断を受けそのまますぐにそこで薬ももらえるようになっています。私も3月中旬に風邪を引いた際には、そこで薬をもらい、無事に回復できました。クレムソンの大学の保険に入っていれば、無料で治療を受けることができます。

【金銭面】

金銭面に関しては、学内にあるPNC Bankでアメリカ用の口座を作りました。日本からその口座にお金を入れてもらい、学費の支払いや現金の引き落としなどをしていました。口座を作る際には、

PNC Bank の人も非常に丁寧に対応して下さり、スムーズに口座を開くことが出来ました。また、留学する際にはクレジットカードを 2 枚作っておくと、もし片方を無くした際でももう 1 枚を使用できるため良いと思います。

【サークル】

大学内には様々なサークルがありました。私は日本人クラブ、アジア人クラブ、ランニングクラブの 3 つのクラブ活動に参加していました。クラブ活動に入ることによって、友人の輪を広げることが出来、様々な人々と交流することが出来ました。例えば、ランニングクラブでは、毎週小学校を訪問し、子どもたちと陸上の活動に取り組みました。このボランティア活動を通して、現地の小学生と実際に触れ合うことが出来たことは本当に貴重な経験でした。留学生でも女子アメフト部に入っていたり、ボート部に入っている友人もいました。



ランニングクラブの様子



アジア人クラブの友人

【学校や寮でのインターネット環境】

大学内であれば、ほぼどこでも携帯でもパソコンでも Wifi が使用可能でした。大学寮に入居した際に、指定されたパスワードなどを記入した後は、帰国するまで不自由なくインターネットを利用することが出来ました。

【留学にかかった費用（年間）】

- ・ 留学前：10 万円（VISA 申請、ワクチン、書類発送など）
- ・ 航空費：往復 30 万円（片道 14 万円、東京へ行くまでの）
- ・ 寮費：60 万円（1 学期 30 万円、光熱費、水道代込み）
- ・ 学費：56 万円（1 学期 28 万円程度、福井大学に収めている学費）
- ・ 保険：35 万円（年間のクレムソンの保険）+12 万円（日本で加入した海外用の保険）
- ・ 食事：40 万（1 学期 20 万円、食堂にいつでも入ることの出来るプランを購入）
- ・ 授業：15 万（ラボや教科書代など 2 学期分）
- ・ 長期休み：50 万円（秋休み、冬休み、春休み）
- ・ その他：20 万円（携帯代、食費、衣服）

【日本から持っていくべきもの】

- クレジットカード2枚（片方無くしても使えるように）
- パスポートやVISA等のコピー（原本を無くしても大使館でスムーズに発行できるよう）
- 日本の薬（アメリカの薬は副作用の強い物などがあるため）
- パソコン（アメリカのどの授業でも、ほとんどパソコンが必要なため）
- スーツなどのフォーマルな服装（授業見学の際に必要）